

新しい時代の**主人公**はわたしたち

第1回 高校生

アントレプレナーシップ研修

in 岐阜大学 

高校生 × 岐阜大学生

社会全体の構造が大きく変わろうとする今だからこそ、
新しい価値を生み出す考え方や姿勢とは何かを一緒に学びましょう！

参加
無料

8月19日 土

10:00~12:30

会場 岐阜大学 アクティブ・ラーニング教室
(全学共通教育F棟 コモンズ1A・1B教室)

〒501-1193 岐阜県岐阜市柳戸 1-1

会場アクセス JR 岐阜駅・名鉄岐阜駅からバスで約30分
(清流ライナー・病院線など)

※写真は第2回アントレプレナーシップ研修 in 名古屋大学のものです

対象者 岐阜県内在住の高校生 **30名**

申込方法 右記の QR コードからアクセスし、
申込フォームに
必要事項を記入してください。

※定員になり次第締切となります
お早めにお申込み下さい



申込締切 **2023年7月30日 日**

お申込みは
こちら

問い合わせ先 高校生アントレプレナーシップ研修
in 岐大事務局 (ドングルズ内)
058-201-5088 (平日 10:00~18:00)

・自分の可能性を見つけたい!

・大学で学ぶことを見つけたい!

・幅広い世界に触れてみたい!

・将来起業してみたい!

・岐阜大学の魅力を知りたい!

普段の高校生活とは異なる空間で様々な仲間と
共にたくさんの刺激を持ち帰ってください。

名大アントレプレナー
シップ研修の様子は
こちらから



【主催】 国立大学法人東海国立大学機構 岐阜大学 学術研究・産学官連携推進本部
【共催】 Tongali プロジェクト 岐阜大学アントレプレナー育成プログラム
【協力】 (株)ドングルズ

次の時代の主人公となる高校生の皆さんへ

将来を予測することが極めて難しい時代を迎え、新たな価値を生み出していくアントレプレナーシップ（起業家精神）が今まで以上に求められる時代になりました。

今回の研修は、これまでに名古屋大学で開催され毎回抽選になるほどの人気の「中高生向けのアントレプレナーシップ研修」を、岐阜県内の高校生向けに岐阜大学にて初開催するものです。

全国最大級のビジネスコンテストの大臣賞をはじめ、数々の主要コンテストで最優秀賞を獲得するなど、注目を集める**岐阜大学起業部**の大学生の皆さんと一緒に、未来で活躍するヒントを見つけてみませんか？



岐阜大学起業部

..... 岐阜大学で活躍する先輩紹介 **岐阜大学起業部**



NEWS!

ビジネスプランコンテスト 2023（6月17日開催）で岐阜大学起業部のメンバーが Tongali 賞の 2 位、3 位、5 位を獲得！また、サポーター賞（協賛企業賞）も 6 つの賞を獲得！その他にも、愛知県賞やオーディエンス賞も獲得するなど、大活躍をしました！

第1回 高校生アントレプレナーシップ研修 in 岐阜大学の内容

01 仲間と協力して力を合わせて経済を回そう

みんなの経済カードゲーム



経済の仕組みを楽しく学ぶ人気のワークショップ

02 これからの社会を変えるアイデアを知ろう

ビジネスコンテスト体験



起業家育成コンテストのプレゼンを体験してみよう！起業部が特別実演！

03 新しい時代の主人公となるヒントをつかもう。

未来創造ディスカッション



様々な世代とともに描く明るい未来

アントレプレナーシップ研修 in 名古屋大学に参加した高校生の感想

他とは比べものにならない知識

今まで参加したものとは比べものにならないほどの新しい知識や経験を得ることができました。将来を考えるときに、今日やったことを思い出します。

思いがけない長所が見つかった

新しく知ることばかりでとても興味深かったです。また、自分の思いがけない長所が見つかったのでその長所を活かせる夢を見つけることができたらいいなと思います。

「職業」は一人の人生

一番自分の為になったのは、多くの企業の方たちと直接お話をする機会を得られたことです。「職業」ととらえていたものが、一人の人生として捉えられ、将来の進路を考えるのに良い経験になってよかったです。

親が応募したイベントだったけれど

このワークショップはもともと親が応募したもので、自ら参加したいと思っていただけではありませんでした。しかし、私はこのワークショップに参加して本当に良かったと思います。

自分にはいろいろな可能性がある

今まで将来やりたいことが見つからず、何かをやるほどの能力があるのか悩んでいました。ワークショップに参加して、将来の選択肢はとても多いことや自分にはいろいろな可能性があることがわかりました。

夢を諦めなくても良いのかと思えた

参加する前、自分のやりたいことがよくわからず、やりたいと思っても自信がなかったり、そんな夢を見れるほど子どもじゃない、現実的に物事を考えなくてはいけないと思っていました。しかし、ワークショップを通して、諦めなくても良いのかと思う事ができました。